

兵庫県姫路市における発電事業の長期脱炭素電源オークション落札について

2024年4月26日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原正隆）は、兵庫県姫路市において検討を進めてきた天然ガス発電事業（以下「本発電事業」）に関して、長期脱炭素電源オークション^{*1}に応札し、落札しました。

本発電事業は、約60万kWの高効率なガスタービンコンバインドサイクル発電設備を導入し、2030年度中の運転開始を目指すもので、今後、本発電事業の意思決定に必要な準備を進めていきます。

Daigasグループは、2021年1月に発表した「カーボンニュートラルビジョン」や2023年3月に発表した「エネルギートランジション2030」のもと、トランジション期において重要性を増す天然ガスの開発・発電・高度利用を進めるとともに、再生可能エネルギー発電の導入拡大や火力発電でのe-methane^{*2}・水素等の利用による電源の脱炭素化を進めることで、脱炭素社会に貢献してまいります。

*1：長期脱炭素電源オークションとは（電力広域的運営推進機関ホームページ）

https://www.occto.or.jp/capacity-market/decarbonation_know

*2：グリーン水素等の非化石エネルギー源を原料として製造された合成メタン

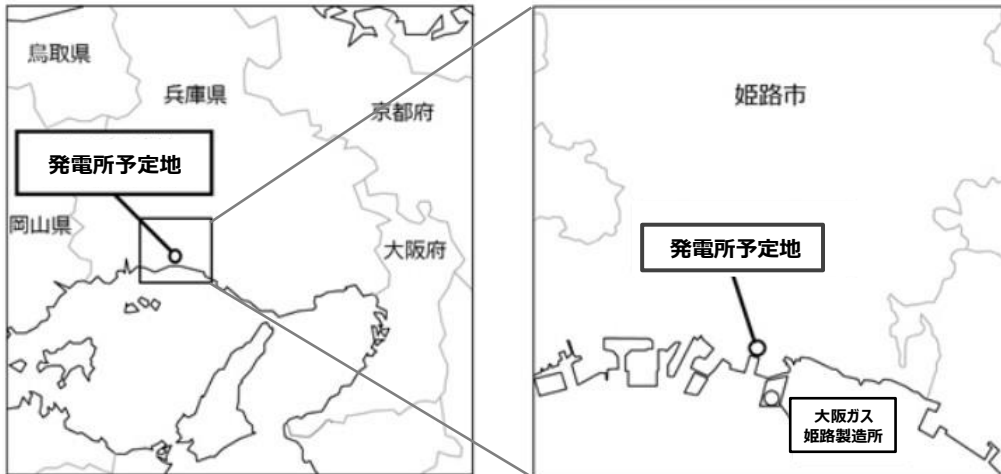
1. 本発電事業の計画

発電所名	姫路天然ガス発電所3号機
発電方式	ガスタービンコンバインドサイクル方式
燃料	天然ガス（LNG） 将来的にはe-methane導入を検討
発電規模	62.26万kW
発電所予定地	兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1-22他

※姫路天然ガス発電所1,2号について（2019年9月発表）

https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr_2019/1282494_40360.html

2. 位置図



以上